

教育研究評議会（25－第2回）議事要旨

日 時 平成25年5月22日（水） 15時00分～16時50分

場 所 講堂会議室

出席者 高橋学長 始め24名

議 長 高橋学長

議 事

議題1 平成24年度業務実績報告書について（審議）

木下理事から、議題1資料に基づき、平成24年度業務実績報告書について説明があり、報告書原案の内容について意見がある場合は、5月31日（金）までに企画広報課へ連絡することとした。

議題2 平成25年度年度計画の実施について（審議）

木下理事から、議題2資料に基づき、平成25年度年度計画の実施について説明があり、審議の結果、承認された。

議題3 大学基金事業報告等について（報告）

木下理事から、議題3資料に基づき、平成24年度大学基金事業報告及び平成25年度大学基金事業計画について報告があった。

議題4 平成25年度博士課程リーディングプログラムへの申請について（報告）

議長から、本件については、大学の今後の運営上、全学的な認識を要する申請内容であると考えられるため、本会議に報告するものである旨説明があった。

続いて増田理事から、議題4資料に基づき、平成25年度博士課程リーディングプログラムへの申請について報告があった。

議題5 研究大学強化促進事業について（報告）

議長から、本件については、文部科学省側がヒアリング対象を決め、申請させるというスキームの事業であり、既に文部科学省から本学にヒアリング対象とする旨連絡があったこと及び助成対象大学は21大学である旨説明があった。

続いて増田理事から、議題5資料に基づき、研究大学強化促進事業の概要について報告があった。

議題6 教員の辞職について（報告）

議長から、議題6資料に基づき、本学を辞職する教員1名について報告があった。

議題 7 その他

(1) 平成25年度地(知)の拠点整備事業への申請について(報告)

増田理事から、議題7-1資料に基づき、平成25年度地(知)の拠点整備事業への申請について報告があった。

(2) 工学部長会議における学部・大学院一貫教育の議論等について(報告)

鵜飼副学長から、5月16日・17日に開催された第63回国立大学工学部長会議・総会において学部・大学院一貫教育に関する本学の基本的な考え方を示したところ、出席者から制度上の問題点等について質問が出るなど、興味を持つ大学が多数あったこと、また、文部科学省からも、本学がモデルケースとして先陣を切って進めてほしいとのコメントがあった旨の報告があった。

(3) ミッション再定義について(報告)

議長から、議題7-3資料に基づき、ミッション再定義の経過について説明があり、平成25年6月4日に臨時の教育研究評議会を開催し素案を策定し、その案を平成25年6月6日文部科学省に提出する旨報告があった。

(4) 最近の本学の取組等について(報告)

議長から、議題7-2資料に基づき、最近の本学の取り組みについて報告があった。

追加議題 技術部の在り方について(審議)

中村技術部長から、追加議題資料に基づき、平成25年度中に技術部の組織再編を行い、2年後までには技術職員居室の集約化を進め、技術支援体制の強化及び技術職員のスキルアップを図りたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

配付資料

- 1 平成24年度事業年度に係る業務の実績報告書(案)
- 2 平成25年度年度計画概要及び平成25年度年度計画
- 3 大学基金事業報告書(平成24年度報告及び平成25年度計画書)
- 4 博士課程教育リーディングプログラム提案書
- 5 研究強化促進事業の概要等
- 6 資料なし
- 7 (1) 地(知)の拠点整備事業の概要等
- (2) 資料なし
- (3) ミッション再定義の経過について
- (4) 本学の行事一覧

追加 技術部の現状と今後の組織再編について